

NPOとの協働事例

【事例 1 2】

事業名	地域活性化推進事業 良寛たずね道整備事業		
実施年度	平成16年度～19年度	協働の形態	事業協力
事業内容	<p>県で施工する良寛ゆかりの施設への案内看板設置と、橋梁架け替えに伴うポケットパークの整備について、地域の意見の反映を図ったもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○整備に関する意見集約のためのワークショップの開催 ○施設（掲示板）整備後の積極的活用をNPOへ依頼 ○施設完成記念イベントの開催（主催NPO） 		
協働の相手方	団体名：NPO法人 良寛の里活性化研究会 法人格（ <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無）		
事業費（決算額）	－ 円（280百万円（道路整備等の事業費⑯～⑲））		
協働に至る経過 （協働事業を行ったきっかけ）	<p>【事業企画・提案者】 <input checked="" type="checkbox"/>県 <input type="checkbox"/>NPO</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良寛周遊ルート整備事業「良寛ものがたり」（平成13～15年度）を県で実施した際に、地域資源の調査に協力したことをきっかけに、良寛ゆかりの地域おこし活動をする団体が発足。19年2月にはNPO法人格取得にまで至った。 ・16年度から長岡地域振興局でハード整備事業が開始されると、事業計画について、地域の意見集約のため、協力関係が築かれた。 		
	<p>相手先の選定方法（※委託事業の場合のみ）</p> <p><input type="checkbox"/>随意契約 <input type="checkbox"/>企画コンペ <input type="checkbox"/>競争入札 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>		
役割分担	<p>県：道路事業、ポケットパーク整備、良寛ゆかりの施設を案内するサインの設置について、事業計画を立案。</p> <p>NPO：県の計画案に対し、地域の意見を集約し、県と調整。</p>		
協働事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ハード整備事業を実施する県に対し、良寛についての専門知識を有し、かつ地域でまちおこし活動を実施している組織としての意見を提言することで、よりより施設整備が実現した。 ・NPOが当初から事業に関与することで、できた施設の有効活用を自ら考え、実施していくことにつながった。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・事業をきっかけに行政と、NPOとの良好な関係が築かれ円滑に事業執行することができた。NPOとしても活躍の場を広げる事ができたが、事業終了後もこうした関係を継続していけるかが課題。 		
今後の協働事業実施の可能性	行政にはない専門知識と地域での人脈が活用されることで、地域に愛着をもって受け入れられる施設を整備することができる。		
事業担当部・課	長岡地域振興局企画振興部 地域振興・災害復興支援課（TEL：0258-38-2507）		



ワークショップ開催風景



ポケットパーク竣工式